「造幣局さいたま支局」工場見学会

フジサンケイ広報フォーラム 11 月の月例会は、貨幣や勲章を製造している独立行政法人造幣局さいたま支局での工場内部や博物館の見学会を行いました。見学会では貨幣製造や熟練技術者による勲章製作についての説明を受けました。



硬貨の原材料となる圧延板。これを丸くくりぬいて硬貨にしていく。



日本の勲章における最高位の栄典、大勲位菊花章頸飾（だいくんいきっかしょうけいしょく）もさいたま支局の熟練工の手で作られている。戦後、この栄典を受けたのは、吉田茂、佐藤栄作、中曽根康弘、安倍晋三の 4 氏のみで、いずれも没後追贈。



2020 東京五輪のメダルもこの支局で製造された。





当日はガイドによる解説を受けながらの見学となりました。